

つなげよう つながろう ふたばのわ



表紙はたいら七夕まつり(いわき市)より

コミュニティ情報紙「ふたばのわ」は、
町民皆さんとそれを支える全ての人を巻き込み
それぞれの思いやあらゆる情報に
共有・共感できる紙面をめざしています。
月に一度、ふたばのわのページをめくって
みんなで一緒に笑顔になりませんか。

▶ 盛り上がり双葉の夏!! (P2~3)

▶ 2号連続企画『ふたばっ子の夏』②中学生特派員が双葉町取材 (P4~5)

▶ スマイルフォト・情報掲示板 (P6) ▶ お知らせ・双葉町役場各課紹介 (P7)

▶ 放射線モニタリング情報・ふたさぼミニコラム (P8)

■ 発行：双葉町秘書広報課 (☎0246-84-5202) ■ 企画・編集：ふたさぼ広報チーム (双葉町復興支援員)

インターネットでも つなげようつながろう ふたばのわ

f 町公式フェイスブックページ ▼
<http://facebook.com/fukushima.futaba>

町公式ブログ ▼
<https://futabanowa.wordpress.com>



8/12

夢ふたば人 南台仮設盆踊り(いわき市)

主催の夢ふたば人の皆さんと今泉春雄さん、横山久勝さんが各行政区に呼びかけ、かつて双葉町で実施されていた「櫓の競演」が復活しました。南台応急仮設住宅での開催は今年が最後となる見通しです。参加の8団体に加え、友好町の京丹波町、双葉町商工会、いわきまごころふたば会などが出店し、みんなで共に作り上げた「櫓の共演」となりました。



ニュースふたば特集版2017年9月1日号もあわせてご覧ください。

ふたばのイトコ再発見!

双葉町民盆踊り大会

やどり
櫓の競演

平成14年



平成13年



平成16年



平成13年



震災前、双葉町では毎年「双葉町民盆踊り大会」が開かれていました。特に、昭和54年から平成18年まで実施されていた「櫓の競演」は見事だったと言います。町を南北に分け、北は下町の伊達屋前から、南は新山の力メダヤ前から、行政区や企業ごとに趣向を凝らした行列を成し、踊りながら町民グラウンドの櫓を目指す「流し盆踊り」。全団体が町民グラウンドに集結すると、踊りの輪は一層広がり、祭り囃子が鳴り止むまで、その華やかさを競い合っていました。

※上記写真は双葉町教育委員会提供

8/11 双葉町つくば自治会(つくば市)



地元の大学生や子ども達も参加

7/26 双萩会(仙台市)



昔を思い出しながらみんなで踊りました

8/19 県南双樹会(白河市)



女性陣は浴衣で参加。会場に涼風が吹きました

7/28 県北ふたば会(福島市)



恒例のカラオケ大会も盛り上がりました

8/26 双葉町県中地区自治会(郡山市)



講話に講演、充実のプログラムが好評でした

8/5 南台仮設はなみずき自治会(いわき市南台)



どじょうすくいが会場を盛り上げました

8/20 双葉町埼玉自治会(加須市)



ふたば音頭に彩の国音頭…
踊りのバリエーションは双葉ー!

中学生特派員が 双葉町を取材



ふたばのわ特派員

双葉中学校2年

おおたか あきひと
大高 滉士 くん

好きな教科

理科

夏休みにしたいこと

問題集の宿題を
7月中に終わらせる



僕が一番記憶に残ったのは復興推進課 石上係長の、線量の低い地域に復興祈念公園をつくるという話です。僕は、何で海側につくるのかと疑問に思い、「もつと賑わっている駅に近い所につくった方がいいのでは？」と聞きました。

石上係長は、このエリアに産業拠点やアーカイブ拠点施設などが整備され企業や人が集まること、復興シンボル軸という道が整備され、行き来しやすくなることを理由にあげられ、僕は納得しました。

記憶に残っている町が変わってしまふ寂しさもありますが、どういう町になるのかという期待も感じました。



双葉町道路網図



復興まちづくり計画(第二次)より



ふたばのわ特派員

双葉中学校1年

まつもと あゆむ
松本 歩夢 くん

好きな教科

楽しい教科が好き

夏休みにしたいこと

部活動
(バドミントン)

夏休みに入って間もない7月26・27日、双葉町立双葉中学校の生徒4人が職場体験学習で双葉町役場いわき事務所及びふたさば広報チームの事務所(一般社団法人 ONE 福島)を訪れ広報業務を体験しました。4人は町職員から双葉町の概要について説明を受けたあと、双葉町の腕章を着用し、手には一眼レフカメラを持って庁内12の課を順に回り、各課の担当業務や現在町が進めている事業などについて取材をしました。短い時間でしたが、4人が本紙を通して町民の皆さんにもお知らせしたいと思ったことなどを記事にしてくれました。



総務課の相楽係長

総務課 相楽係長は、僕たちのために町役場の中を案内し、それぞれの部署について、わかりやすく丁寧に説明してくれました。

他の皆さんも忙しい中、僕たちを笑顔で迎えてくれて嬉しかったです。ありがとうございました。



教育総務課の高橋課長(右)と加村係長(左)

ロトルア間欠泉にて



ホストファミリーと

中学生海外派遣事業 ニュージーランドへ

8月4日から11日までの8日間、
双葉町中学生海外派遣事業により
中学生12人がニュージーランドを訪問し、
現地の自然や文化、人々とふれあいました。



取材から記事編集まで がはばりました!



双葉町役場で記者になってわかったことは三つあります。

一つ目は総務課 相樂係長の話です。双葉町の面積が東京ドームのグラウンド約四千個分だということ、双葉町が最初は新山村と長塚村に分かれていたことに驚きました。

二つ目は秘書広報課の話です。広報ふたばの編集のことや、FMいわきラジオ放送の(過去の)ゲストで(自分の祖父)坂本昌彦おじいちゃんが出たことを聞いて驚きました。

三つ目は、教育総務課の話です。学校のために色々計画を立ててくれているのかなと思いました。



教育総務課の
高橋課長(右)と
加村係長(左)



職場体験で双葉町役場の教育総務課では、学校関係の仕事をしているのだと、分かりました。

双葉町役場の総務課 相樂係長の話で、最初は長塚村と新山村が合併して標葉町になり、その後双葉町という名前に変わることが分かりました。双葉町は、横に長い町だということも初めて分かりました。

相樂係長に準備していただいた「双葉町について」という資料の写真を見て、双葉町のことを思い出し勉強にもなりました。



総務課の相樂係長



ふたばのわ特派員

双葉中学校1年

まつもと くるみ
松本 来夢 さん

好きな教科

美術

夏休みにしたいこと

ニュージーランド
(中学生海外派遣)で
思い出を作ること



ふたばのわ特派員

双葉中学校1年

かんの ひな
菅野 陽菜 さん

好きな教科

英語

夏休みにしたいこと

一学期の復習をする

夏休み
ポスター
教室



夏休み
ふれあい
工作



関東在住ふたばっ子も 元気です!

左の写真は、加須市のふたば交流広場で開催されたイベントの様子です。これらの催しには、周辺にお住まいの双葉町民の皆さんも参加しており、交流、再会の場ともなっています。

ふたばのわ スマイルフォト



7月22日(土)
駅伝合宿(北塩原村)



7月30日(日)
夏休みふれあい工作(加須市)



8月6日(日)
夏休みポスター教室(加須市)



8月7日(月)
クオリティー大会(いわき市)

自治会イベント

南台仮設はなみずき自治会(いわき市)

毎月第一土曜日 ▶ 茶和会

双葉町つくば自治会

9/21(木) ▶ 研修旅行(フラワーパークとぶどう狩り)

県北ふたば会(福島市)

9/22(金) ▶ 県北ふたば会・東京ふれあい双葉会 交流会

双葉町県中地区自治会(郡山市)

10/21(木) ▶ 研修旅行(日光) ※最小催行人員30人

いわき・まごころ双葉会(いわき市)

10/31(火) ▶ いわき市をもっと知ろう!
市内バスツアー



情報掲示板

イベント(その他)

▶ 第3回 ふれあいフェスティバル

日時: 10月1日(日) 10:30~15:30

場所: 都立 篠崎公園 芝生広場(東京都江戸川区)

▶ ふたばワールド2017 in とみおか

日時: 9月30日(土)

10:00~15:00(雨天決行)

場所: 富岡町立第一小学校
第一中学校校庭



自治会、町民グループさまの交流会、イベント情報など
ございましたら、この掲示板をご活用ください。
掲載ご希望の場合は、ふたさば(双葉町復興支援員)
までお知らせください。

お知らせ

情報

法務局の「筆界特定制度」をご存じですか!!

土地の境界をめぐるトラブルは、裁判で解決するしかないと思っていませんか。法務局が行っている「筆界特定制度」を活用すれば、裁判をしなくても、境界トラブルを早期に解決することができます。筆界特定制度は、その土地が登記されたときの境界(筆界)について、現地における位置を法務局が調査し、明らかにする制度です。特定された

筆界は法務局に備え付けられ、筆界の位置を示す証拠として活用することができ、境界をめぐるトラブルの防止や解決に役立ちます。

筆界特定制度の詳細は、法務省のホームページ『<http://www.moj.go.jp/MINJI/minji104.html>』をご覧ください。下記までお問い合わせください。

《お問い合わせ先》 ☎960-8021 福島市霞町1番46号(福島合同庁舎)
福島地方法務局不動産登記部門 ☎024-534-2048

情報

全国一斉! 法務局休日相談所 要予約

法務局では、地域住民の方々から日常生活での様々な心配ごと、困りごとの相談をお受けし、行政サービスの一層の向上を図ることを目的として「全国一斉! 法務局休日相談所」を開設します。相談は予約制となります。

日時

平成29年10月1日(日)午前10時から午後4時

場所

- ①福島地区 ▶ 福島地方法務局(福島市霞町1番46号(福島合同庁舎))
- ②郡山地区 ▶ 郡山ビッグアイ 7階市民交流プラザ(郡山市駅前二丁目11-1)
- ③いわき地区 ▶ 福島地方法務局いわき支局(いわき市平字堂根町4番地11)

担当者

法務局職員、司法書士、土地家屋調査士、公証人、人権擁護委員

相談内容

不動産・商業登記の手続、土地の境界問題(含む筆界特定)、遺産相続、地代・家賃等の供託、戸籍・国籍の問題、夫婦・家庭内の問題、成年後見、公証に関すること、お年寄り・子どもの虐待、いじめ・体罰問題、セクシャル・ハラスメント、障害者の差別問題、風評被害による人権問題など

* 無料で、秘密は守られます。

相談予約

福島地区 福島地方法務局総務課
☎024-534-1983
郡山地区 福島地方法務局郡山支局
☎024-962-4500
いわき地区 福島地方法務局いわき支局
☎0246-23-1651

双葉町役場紹介 生活支援課(いわき事務所)

☎ 0246-84-5200 ✉ seikatsu@town.futaba.fukushima.jp

生活支援課には総務係と生活支援係があります。

いわき事務所では、生活支援係がいわき市南台仮設住宅や南相馬連絡所と連携し、仮設住宅・借上住宅・町民交流施設の支援に関すること、自治会組織の支援に関することなどを担当しています。

郡山支所、埼玉支所も生活支援課の業務拠点となっており、上記の生活支援業務のほか、総務係が諸証明の申請受付及び交付に関すること、各課・各支所との連絡調整に関することなどを担当しています。引き続き、町民の皆さまの生活、絆の維持に務めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

※郡山支所、埼玉支所については改めてご紹介いたします。



放射線モニタリング情報

福島県内 (単位: $\mu\text{Sv}/\text{時}$)

平成29年8月25日

- ① 福島市 北幹線第二応急仮設住宅・・・0.12～0.18
- ② 郡山市 日和田応急仮設住宅……………0.10～0.20
- ③ 郡山市 喜久田応急仮設住宅……………0.10～0.61
- ④ 郡山市 富田応急仮設住宅……………0.15～0.22
- ⑤ いわき市 南台応急仮設住宅……………0.05～0.07
- ⑥ 白河市 郭内応急仮設住宅……………0.09～0.12
- ⑦ 福島市 県北保健福祉事務所……………0.17
- ⑧ 郡山市 県郡山合同庁舎……………0.11
- ⑨ 白河市 県白河合同庁舎……………0.08
- ⑩ 会津若松市 県会津若松合同庁舎……0.07
- ⑪ 南会津町 県南会津合同庁舎……………0.06
- ⑫ 南相馬市 県南相馬合同庁舎……………0.09
- ⑬ いわき市 県いわき合同庁舎……………0.07



双葉町内 (単位: $\mu\text{Sv}/\text{時}$)

地区	地点	平成24年 4月1日	平成29年 8月25日
新山	新山公衆トイレ脇公営駐車場	—	0.59
新山	新山公民館	—	0.42
新山	双葉町歴史民俗資料館	—	0.38
新山	双葉南小学校	—	0.45
新山	双葉中学校	—	0.20
新山	県立双葉高等学校	—	0.26
新山	中央公園	—	0.49
下条	双葉総合公園	2.60	0.80
下条	双葉町役場	—	0.30
郡山	郡山公民館	1.48	0.45
細谷	細谷公民館	2.31	0.60
三字	三字公民館	2.53	0.95
山田	山田農村広場	24.47	5.50
石熊	石熊公民館	12.10	2.27
長塚	双葉町体育館	6.25	1.63
長塚	長塚二公民館	3.26	0.39

地区	地点	平成24年 4月1日	平成29年 8月25日
長塚	双葉町青年婦人会館	—	2.04
長塚	町西住宅	—	0.23
長塚	JAふたば北部営農センター	—	5.95
長塚	双葉北小学校	—	1.56
長塚	ふたば幼稚園	—	1.48
長塚	双葉駅北側駐車場	—	0.40
長塚	双葉町児童館	—	0.33
羽鳥	上羽鳥	1.89	0.58
羽鳥	羽鳥公民館	1.73	調整中
寺松	寺松公民館	3.46	1.16
渋川	渋川公民館	1.48	0.47
鴻草	北部コミュニティセンター	4.30	0.95
中田	中田公民館	0.77	0.25
両竹	両竹公民館	0.54	0.10
浜野	浜野公民館	0.34	0.07

原子力規制委員会ホームページより

※全国及び福島県の空間線量測定結果については原子力規制委員会ホームページでご覧になれます。▶<http://radioactivity.nsr.go.jp/map/ja/>



来月のおススメ交流イベントは「ふれあいフェスティバル」です！東京都内で活動する避難当事者団体と支援団体が中心となって企画し、今年で3回目。4月から始まった実行委員会には、参加団体である双葉町埼玉自治会と一緒に私も通いました。東京都に限らず、関東各地や山梨県から来る人もいて、知ってる顔に出会えるチャンスです。町民同士や、町や地域を超えた交流の機会、ぜひ足を運んでみてください。ちなみに私も参加します！イベント詳細はP6の情報掲示板をご覧ください。(コミュニティ)飯嶋 麻里

表紙の写真はいわき・まごころふたば会と、薄磯団地自治会が協力して作られた笹飾りです。8月6日～8日までいわき市のたいら七夕まつりで飾られていました。途中、台風の通過が懸念されましたが、無事終了。良かったですね。

ところで、この「たいら七夕まつり」は、1919年から開催され、今年でなんと98回目を迎えたそうです！私はいわき市出身ですが、いわきに約100年も続くお祭りがあることを初めて知り、今年の七夕まつりは少し誇らしい気持ちで見物しました。皆さんは、どんな夏の思い出ができましたか？

(広報)上遠野 佳苗